

週休2日履行確認書類作成マニュアル

令和7年7月

伊勢原市 契約検査課

週休2日の履行確認に必要な書類は、「提出様式.xlsx」により作成する。受発注者双方の作成手順及び対応方法を以下に示す。

※ 提出様式については、伊勢原市のホームページよりダウンロードする。

■必要事項の入力 (Excel タブ「入力シート」)

受注者作業

入力シートにおいて、黄色着色されているセルに必要な事項を記入する。各記入項目に関する注意事項を以下に示す。

①発注所属の選択

「発注所属」について、タブから選択する。

週休2日の実施	発注者指定型
発注所属	〇〇〇〇〇課
受注企業名	〇〇〇〇〇課 農業振興課 農業振興課農林整備担当
受注企業代表者名	都市政策課 建築住宅課 土木管理課 道路整備課 下水道整備課

直接入力しない

②受注者情報入力

「連絡先」は主任（監理）技術者に連絡がつく電話番号を入力する。

受注企業名	〇〇株式会社
受注企業代表者名	代表取締役 〇〇 ××
受注者所在地	神奈川県伊勢原市〇〇
現場代理人	〇〇 〇〇
主任（監理）技術者	△△ △△
連絡先	090-0000-0000

③工事情報入力

「工事名」は、変更となった段階で再度入力する。

「対象工期」は、現場着手日（現場事務所の設置、起工測量、資機材の搬入または仮設工事等を開始した日）から、現場完成日（現場事務所の撤去、後片付け、現場の清掃等が完了した日）までの日付までの日付を入力する。

契約当初、現場完成日が確定しない場合は、**暫定として工期末日の20日前（建築の場合は30日前）の日付を入力**し、現場完成日が確定次第、確定した日付を入力する。

工期が変更となった場合は、再度入力する。

工事名	令和〇年度〇〇〇工事	
工事場所	伊勢原市〇〇地内	
契約工期	西暦 2024年 7月 1日 ~ 2025年 3月 31日	
対象工期	西暦 2024年 7月 5日 ~ 2025年 3月 11日	

※工事名変更前、または工期変更前に提出した後述する別紙2を再提出する必要はない。

④夏季休暇の入力

夏季休暇を取得する場合は、年間3日まで、夏季休暇取得日を入力し、**4日目以降は現場閉所（建築の場合は、「現場閉所（休息）」。以下同じ。）として取り扱い、別紙1に入力する。**2年以上実施する工事において、2年目以降夏季休暇を取得する場合は、2年目、3年目の夏休み欄に取得日を入力する。

1年目	夏季休暇1日目	西暦	2024年	8月	12日
	夏季休暇2日目	西暦	2024年	8月	13日
	夏季休暇3日目	西暦	2024年	8月	14日
2年目	夏季休暇1日目	西暦	年	月	日
	夏季休暇2日目	西暦	年	月	日
	夏季休暇3日目	西暦	年	月	日
3年目	夏季休暇1日目	西暦	年	月	日
	夏季休暇2日目	西暦	年	月	日
	夏季休暇3日目	西暦	年	月	日

■別紙1の提出 (Excel タブ【別紙1】)

受注者作業

別紙1により週休2日実施状況を報告する。報告手順は以下のとおり。

①現場閉所日入力

受注者は、現場閉所日に合わせて、「現場閉所」欄に「○」を入力する。

雨天により、終日現場閉所とした際にも、現場閉所として「○」を入力する。

現場閉所実績報告書

別紙1

工事名 令和〇年度〇〇〇工事

印刷時にページを指定してください。

曜日	日付	現場閉所	除外期間	備考	履行確認	
金	2024年7月5日				対象日数	27日
土	7月6日				現場閉所日数	0日
日	7月7日				現場閉所率	0.00%
月	7月8日				週休2日 (累計状況)	
火	7月9日					
水	7月10日				対象日数	27日
木	7月11日					
金	7月12日					
土	7月13日					
日	7月14日					
月	7月15日					
火	7月16日					

ここに入力
※コピー&ペーストはしない

②対象期間から除外する期間の入力

工場製作のみ（現場作業を伴わない）の期間、工事全体の一時中止期間、発注者が特に必要と認めた期間（受注者の責に起因しない現場作業期間）のいずれかに該当する期間は対象期間から除外されるため、その旨を監督員と協議した上で、除外期間の欄に「○」を記載し、除外した理由を「備考」欄に入力する。

※年末年始休暇6日間及び先に入力した夏休み3日間は自動的に除外されます。

また、対象期間から除外する期間における「現場閉所」欄には、「○」を入力しない。

※対象期間から除外する期間における「現場閉所」欄は、自動で黒塗りとなります。

金	8月9日				通期の週休	
土	8月10日				現場閉所日数	
日	8月11日	○		災害復旧対応		
月	8月12日					00%
火	8月13日					
水	8月14日					
木	8月15日					
金	8月16日					

除外理由を簡潔に記載

除外期間に該当する場合は、ここに「○」を記入

黒塗り箇所は入力しない

③監督員への提出

現場閉所実績の入力状況を、現場代理人及び主任（監理）技術者が、資料に誤りがないか必ず確認した上で監督員に提出する。

別紙1は、毎月の履行報告書と共に提出し、履行報告書提出段階で現場閉所実績の入力が完了しているページを提出する。

※紙媒体で出力する際には、ページ指定印刷をしてください。

■別紙1の内容確認（紙媒体）

発注者作業

監督員は「現場閉所」欄に記載された現場閉所日が、工事週間工程表と一致しているかを確認する。

月	9月15日		
火	9月16日		
水	9月17日		
木	9月18日		
金	9月19日		
土	9月20日	○	
日	9月21日	○	
月	9月22日		
火	9月23日	○	
水	9月24日		
木	9月25日		
金	9月26日		
土	9月27日	○	
日	9月28日	○	

別紙1

現場閉日数
現場閉対象日
現場閉所
判定

<記載例>
伊勢原市〇〇部
〇〇〇課 監督員 〇〇 〇〇
FAX 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
e-mail 〇〇〇〇.〇〇@isehara-city.jp
工事名：〇〇〇〇〇〇〇工事
工事箇所：伊勢原市 〇〇 地内

工事週間工程表

工種・種別	9月						
	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日
擁壁工 コンクリート打設 21N				No.3 No.3	~	No.5	
鉄筋工 D-16				No.5 No.6	~	No.9	
型枠工 化粧				No.5 No.6	~	No.9	
工 RC-40							
土工 集水幹工				No.1 No.1	~	No.3	

現場閉所日が工程表と一致するか確認

■別紙2の提出 (Excel タブ【別紙2】)

受注者作業

週休2日制確保モデル工事の実施結果について別紙2にて報告する。報告方法は以下のとおり。

①別紙2の出力

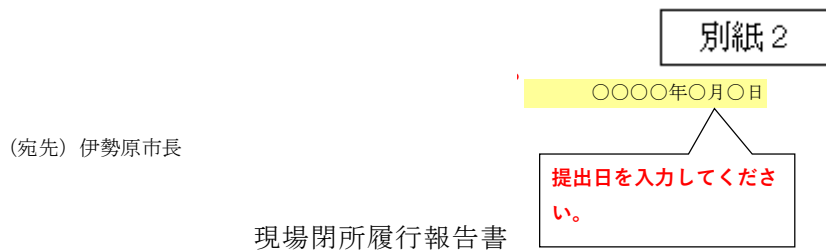
「入力シート」及び「別紙1」に必要事項を入力すると、自動で作成される別紙2を、提出日を記入し、紙媒体で出力する。

※別紙2は2ページあります。両面印刷で出力してください。

※別紙2の内容に誤りがないか、提出前に必ず確認してください。

②監督員への提出

受注者は、出力した別紙2を2部作成し、監督員に提出する。



受注者 〇〇株式会社
 代表取締役 〇〇 ××
 所在地 神奈川県伊勢原市〇〇
 現場代理人 〇〇 〇〇
 主任(監理)技術者 △△ △△
 電話番号 090-0000-0000

次のとおり、週休2日制確保モデル工事の実施結果を報告します。

工事名	令和〇年度〇〇〇工事	
工事場所	伊勢原市〇〇地内	達成状況に応じて、「月単位の週休2日達成」、「通期の週休2日達成」、「完全週休2日達成」、「未達成」のどれかが表示されます。
契約工期	2024年7月1日	2025年3月31日
対象期間	2024年7月5日	2025年3月11日
達成状況	未達成	

受付印
 〇年〇月〇日

詳細は裏面のとおりです。

(注) 2部作成し、各々保管する。

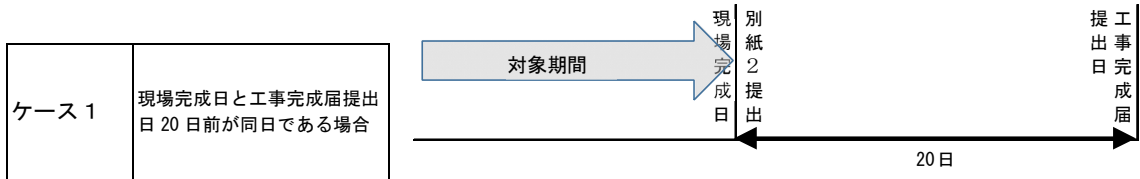
■別紙2の提出時期について

受注者作業

現場閉所履行報告書【別紙2】の提出は、工事の進捗状況に応じて、以下の3ケースのいずれかで実施する。なお、建築の場合は、30日前と読み替え、かつ、2億円以上の工事である場合は45日前と読み替えてください。

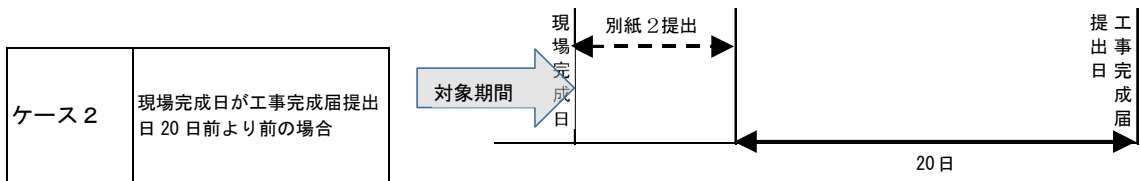
ケース1：現場完成日と工事完成届提出日の20日前が同日の場合

工事完成届提出日の20日前に別紙2を提出する。



ケース2：現場完成日が工事完成届提出日の20日前より前になった場合

別紙2の提出日は、現場完成日から工事完成届提出日の20日前までの間で、任意に設定できることとする。



ケース3：現場完成日が工事完成届提出日の20日前より後になった場合

別紙2の提出日は、工事完成届提出日の20日前とし、その翌日から現場完成日までの現場閉所の計画を記載した別紙1を提出する。また、完成届提出日の20日前より前の時点で、対象期間全体の現場閉所実績が4週8休以上になることが確定した場合には、確定した時点で別紙2を提出することができるものとする。

※「入力シート」における「対象期間」の末日を、現場完成日としてください。



水	1月8日	
木	1月9日	
金	1月10日	
土	1月11日	○
日	1月12日	
月	1月13日	
火	1月14日	
水	1月15日	
木	1月16日	
金	1月17日	
土	1月18日	
日	1月19日	
月	1月20日	
火	1月21日	

完成届提出日 20 日前
別紙2を提出

現場閉所計画を入力

現場完成予定日

①別紙2と別紙1の整合確認

監督員は、これまで提出された別紙1と別紙2裏面の現場閉所日数及び現場閉所率を突合し、整合していることを確認する。

2024年8月31日		別紙1	別紙2裏面			
備考	履行確認		工事日数 (日)	現場閉所 (日)	現場閉所率	
入力時にコピー&ペーストをしないでください。	対象日数	27日	7月31日	27	8	29.63%
	現場閉所日数	8日	8月31日	27	8	29.63%
	現場閉所率	29.63%	9月30日	30	9	30.00%
			10月31日	31	8	25.81%
			11月30日	30	9	30.00%
			12月31日	28	8	28.57%
			1月31日	28	8	28.57%
			2月28日	28	9	32.14%
			3月11日	11	4	36.36%
災害復旧対応	通期の週休2日 (累計状況)					
	対象日数	54日				
	現場閉所日数	16日				
	現場閉所率	29.63%				
	通期の週休2日達成					

監督員は、別紙2の確認後、内容が問題ない場合には、收受印を押印し、1部受注者へ返却する。

②-1 月単位の週休2日が達成できた場合

別紙2による報告の結果、月単位の週休2日が達成できたことを確認した場合、監督員は別紙2及びこれまで提出された別紙1を、契約所管課を含め所属長まで回覧し、回覧後は原義に綴る。（当初設計で経費補正しているため、設計変更は行わない。）

②-2 完全週休2日が達成できた場合

別紙2による報告の結果、完全週休2日が達成できたことを確認した場合、監督員は週休2日補正を増額する設計変更を行う。

設計変更の際には、変更理由書に、完全週休2日を達成した旨を明記するとともに、別紙1、2を変更理由書に添付する。

②-3 月単位の週休2日以上が達成できなかった場合

別紙2による報告の結果、月単位の週休2日以上が達成できない（なかった）ことを確認した場合、監督員は、週休2日補正を減額する設計変更を行う。

設計変更の際には、変更理由書に、月単位の週休2日未達成である旨を明記するとともに、別紙1、2を変更理由書に添付する。